



令和6年度 高雄日本人学校

愛河

校訓 「高雄の子ども」 たくましい子 考える子 思いやりのある子



学校だより7月号②

令和6年7月18日

文責 校長 堀山 知基

事故なく、安全に、楽しい夏休みを！

本日、1学期前半の最後の登校日となり、夏休み前集会を開きました。学校長からは以下の内容を子供たちに伝えました。

1学期前半の70日間で、皆さんが元気に登校し、校外学習や水泳学習などほぼ予定どおりに学習ができたこと、命に関わるような大きな事故や怪我がなく、皆さんが安全に学校で過ごせたことが大変良かったです。夏休みは三つのことを頑張ってください。それは、「家族との時間を大切に」、「生活や学習のリズムを大切に」、「自分の健康や命を大切に」です。夏休みが終わった後、皆さんが元気に笑顔で登校してくることを楽しみにしています。この1学期前半は、本当によく頑張りました。

各学年の代表児童生徒の挨拶の言葉には、「1学期は水泳学習を頑張った。25mを泳げるようになった。」「生徒会本部の仕事を一生涯懸命に頑張った。積極的に意見を発表することをチャレンジした。」「テストや受験に向けて、勉強時間を増やしていきたい。」など、子供たちの努力や成長ぶりが表れており、とても嬉しく感じました。

さて、この1学期の前半は毎日の学習活動に加え、小・中学部修学旅行、校外学習の実施、水泳指導など、保護者の皆様のご協力なしには実施できない行事がたくさんありました。誠にありがとうございました。夏休み明けも、わかる授業の実践を柱に据え、校訓『『高雄の子ども』たくましい子・考える子・思いやりのある子』の実現に向け、全教職員が一丸となり、教育活動を推進してまいります。今後も、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

明日から31日間の夏休みに入ります。高雄をはじめ、台湾の各都市を訪れ、南国の夏を満喫されるご家庭もあるでしょう。あるいは、一時帰国され、ご家族やご友人と一緒に久しぶりの楽しい時間を過ごされるご家庭もあると思います。その一方で、中学部3年生の皆さんにとっては、受験に向けての「勝負の夏」となります。中学部3年生の「真夏の努力」に期待しています。

これから、ますます暑い日が続くと予想されます。どうぞ、事故なく、安全に、それぞれの楽しい夏を過ごしていただくことを願っています。夏休み明け、全員揃って元気に会いましょう。



学校評価アンケート・個人面談、ありがとうございました

先週は学校評価アンケート、今週は個人面談を実施いたしました。大変ご多用のところ、ご協力いただきありがとうございました。コロナ禍以降、私たちの生活にオンライン形式の会議や面談がすっかり定着しましたが、やはり、直接お顔を拝見し、お互いに言葉を交わすことの意義やよさを感じる次第です。短い面談時間ではありましたが、学校や家庭でのお子様の様子を情報共有できた有意義な時間となったのではないのでしょうか。頂いたご意見を真摯に受け止め、今後の教育活動に反映させてまいります。なお、学校評価アンケートの結果や改善策については、改めてご報告いたします。



再見！次の新しい学校でも頑張ってくださいね！

この夏休みに高雄日本人学校を離れ、次の新しい学校へ転出する子供たちがいます。別れは本当に寂しいものです。しかし、次の新しい出会いも待っています。この高雄日本人学校での経験を生かし、次の学校でも友達をたくさん作り、元気に過ごしてほしいと思います。みなさん、また日本の、世界のどこかで会いましょう。お元気で！

お知らせ

◇夏季休業中、児童生徒に万が一の事故などが発生した場合は、必ず学校までご連絡ください。

◇一斉メール配信につきまして、学校からご家庭に連絡がある場合、現在は「一斉メールシステム」と

「Google classroom」にてご連絡していますが、夏休み明けからはGoogle classroomによるご連絡に一本化します。これに伴い、学校からの連絡文書も原則としてGoogle classroomによる配信のみとしますので、ご了承ください。